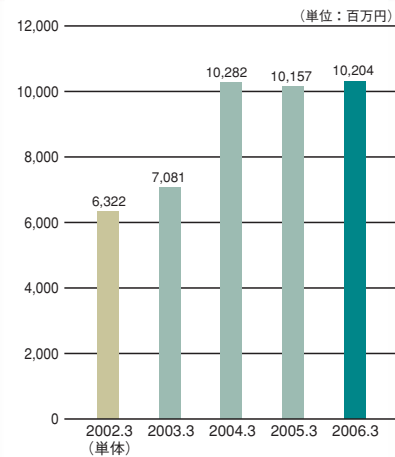
 **JAA** 株式会社 *ジエイ・アイ・イー*

2006年
3月期

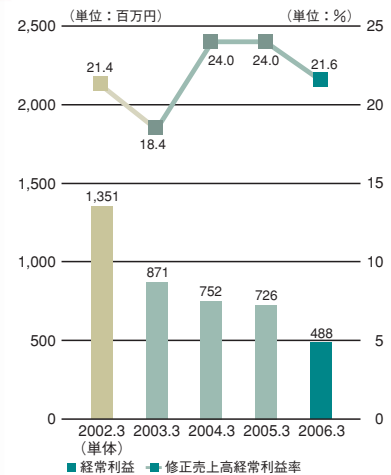
事業報告書

2005年4月1日 ▶ 2006年3月31日

売上高

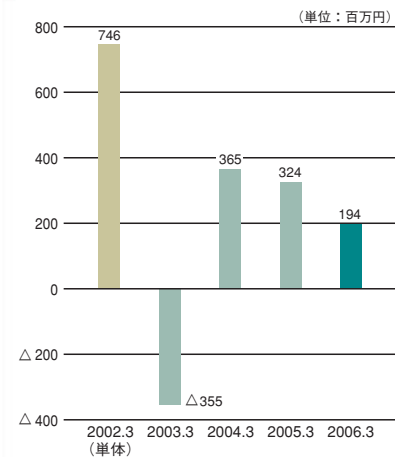


経常利益／修正売上高経常利益率

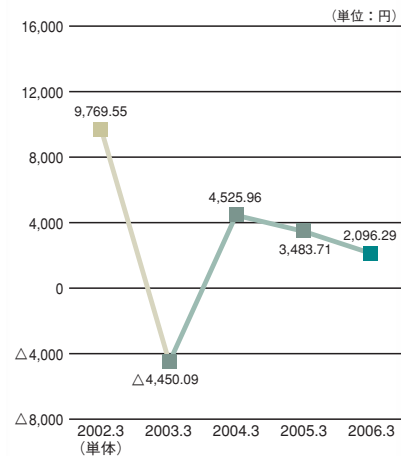


(注) 修正売上高経常利益率 = (経常利益 + 営業権償却) ÷ 売上高

当期純利益

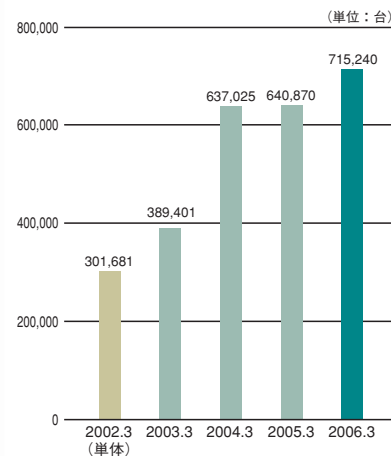


1株当たり当期純利益金額

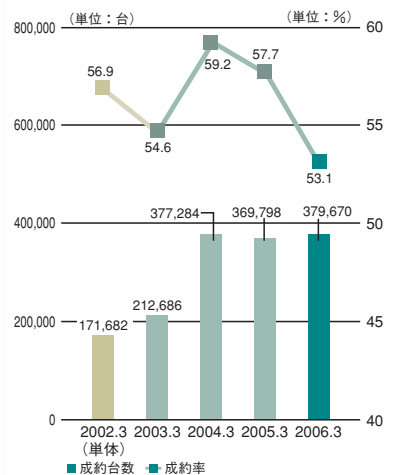


(注) 2002年7月16日付の株式分割考慮後

出品台数



成約台数／成約率



株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より温かいご支援と格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社2006年3月期（第6期）事業報告書をお届けするにあたり、株主の皆様にご挨拶申し上げます。

当期における自動車業界は、新車登録台数は前期比100.7%の586万台、中古車登録台数が同104.9%の824万台と、ともに前期を上回りました。

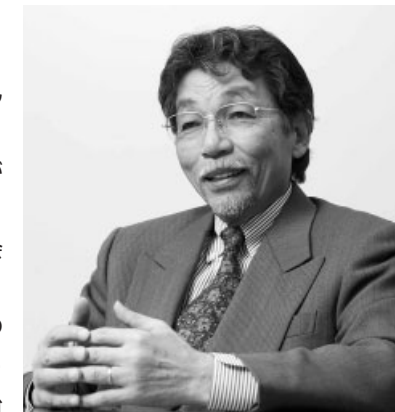
また、当社の事業分野である中古車オークション市場におきましても、全国オークション会場の総出品台数が810万台を超えるなど、引き続き堅調な伸びを示しております。

このような事業環境下、現車オークション事業では、葛西会場が関東圏における競争激化の影響などから、成約率の低下及び出品台数の減少の状態を脱せず、取扱台数は前期割れとなったものの、つくば会場が出品、成約台数、成約率ともに前期を上回り、HAA神戸会場も取扱台数で全国第2位の会場となるまで大幅に業績を伸ばした結果、当社3会場合計では、出品台数は前期比111.6%の715,240台、成約台数は同102.7%の379,670台を確保いたしました。HAA神戸会場における立体駐車場建設等の設備投資を完了させるなど、より高い目標に向けた準備を整えましたので、各会場ともそれぞれの特性を活かして、魅力ある会場運営を行い、収益力の向上につなげていくことが今後の重要課題であると認識しております。また、ドイツにおける関連会社については、残念ながら業績が振るわず、持分法による投資損失を計上することとなり、3億75百万円の減益要因となってしまいました。しかしながら、2007年3月期以降は、持分法の適用範囲から除外いたしましたので当社連結業績への影響がなくなります。

このたび、当社が今後も中古車オークション業界のパイオニアであり続けるべく、2007年3月期を初年度とする3ヶ年の中期事業計画を策定いたしました。中長期的な経営戦略の柱を、「1. 現車オークション3会場の成長」、「2. ネットワークオークション分野の強化」と定め、2009年3月期の連結経常利益を36億円に目標設定いたしました。更に3番目の柱として「3. 現車オークション会場の新規展開及び中古車オークション事業に付随する関連サービスの開発」にも引き続き注力し、36億円+αの実現に向けて、着実に事業展開を進めてまいりたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2006年6月



株式会社ジェイ・イー・イー
代表取締役会長兼
最高経営責任者 (CEO)

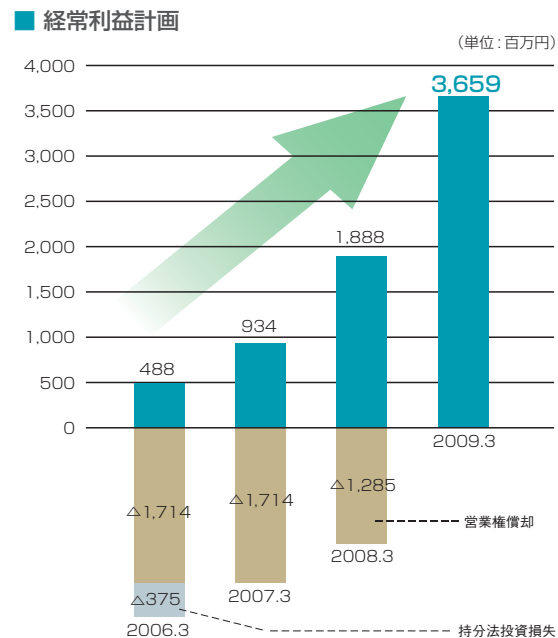
西村 昌博

当社は、中期事業計画の必達に向け全社一丸となって取り組んでまいります。

(単位：百万円)

中期事業計画のポイント

- 1 右記の経営戦略の実行により、
現業の収益力増強
- 2 営業権償却は2007年12月で完了
2009年3月期には17億14百万円の
利益顕在化
- 3 ドイツの関連会社を持分法の
適用範囲から除外し、減益要因を排除



中期事業計画 (連結)	2006/3期 (実績)	2007/3期 (1年目)	2008/3期 (2年目)	2009/3期 (3年目)
売上高	10,204	10,747	11,292	11,685
営業利益	698	833	1,760	3,503
経常利益	488	934	1,888	3,659
売上高経常利益率	4.8%	8.7%	16.7%	31.3%
修正売上高経常利益率	21.6%	24.6%	28.1%	31.3%

1株当たり配当金 2,000円予定
(2006年3月期比150円増配)

中長期的な経営戦略の柱

- 1 現車オークション3会場の成長
- 2 ネットワークオークション分野の強化
- 3 現車オークション会場の新規展開及び
中古車オークション事業に付随する
関連サービスの開発

2009年3月期目標
(2006年3月期比)
売上高 **116億円**
(+14億円、114.5%)
経常利益 **36億円**
(+31億円、749.7%)

+α

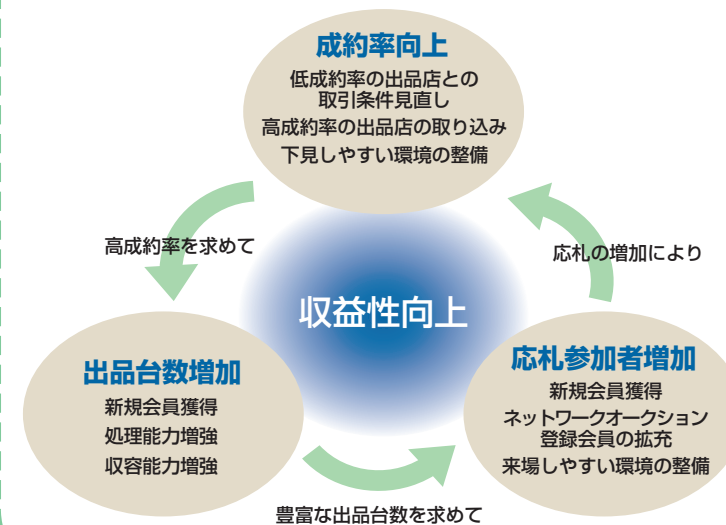
1 現車オークション3会場の成長

- ①葛西会場/成約率の回復に重点
 - 成約率の低い出品店との取引条件見直し
 - 新車ディーラー・買取店等の成約率の高い出品店の取り込み
- ②つくば会場/地域性を重視した取り組みに注力
 - きめ細かな対応による小口会員の取り込み
- ③HAA神戸会場/更なる取扱台数の増加により成長牽引
 - システム改修による処理能力増強
 - 車両置場拡張による収容能力増強
 - 神戸空港が開港し利便性向上

2 ネットワークオークション分野の強化

- 登録会員、応札参加者の拡充
- 次世代ネットワークオークションのサービス開始(今秋予定)

中古車オークションの成長エンジン



HAA神戸会場の設備投資完了 更なる成長へ

立体駐車場が完成

2006年4月に、会場敷地内に全天候型立体駐車場が完成いたしました。

4月8日のグランドオープン記念オークションでは、過去最高の11,908台の出品台数を記録いたしました。

2007年3月期は、1開催当たりの出品台数10,000台（2006年3月期比107.8%）の達成に向けて取り組んでまいります。



立体駐車場の概要

- 設備概要 / 5階建て6層の全天候型出品車両置場
- 延床面積 / 59,222.69㎡
- 収容台数 / 立体駐車場：約3,700台
会場内全体：約13,300台
[従来比2,700台（25%）増加]

6台同時セリ方式

- 本館：ポスト（応札）席838席
- 新館：ポスト（応札）席720席



6台同時セリ方式に

2006年1月より、4台同時のセリから6台同時のセリ方式にオークションシステムを増強。

時間当たりのオークション処理能力を約1.5倍にアップいたしました。

次世代ネットワークオークションシステムのサービス開始を決定

2006年秋より、インターネットを利用した次世代ネットワークオークションシステムのサービスを開始いたします。

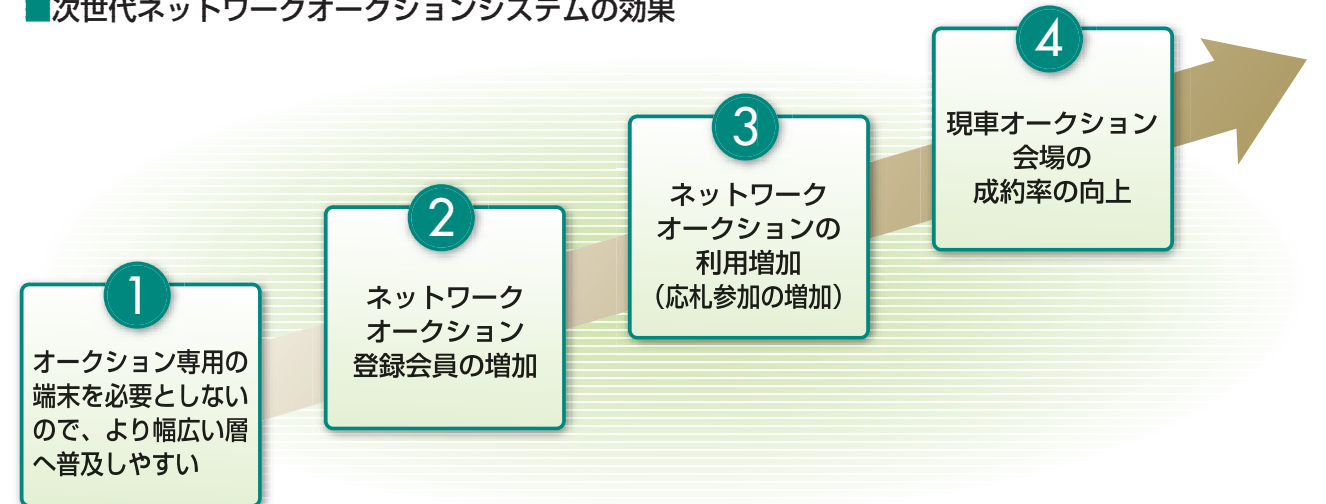
現行	直接応札 (リアルタイム)	指値応札	次世代	直接応札 (リアルタイム)	指値応札
衛星系システム	○	○	衛星系システム 地上系システム (インターネット)	○	○
地上系システム (インターネット)	×	○		○	○

ブロードバンドの特性を活かし、どこからでもリアルタイムで応札可能

この次世代ネットワークオークションシステムは、株式会社オークネットとの業務提携により開始するものですが、提携のメリットには右記のようなものがあげられます。

- 1 開発期間の短縮化による迅速な利用会員の拡大
- 2 自己開発リスクの回避
- 3 コスト面での両社を合わせたスケールメリット
- 4 両社共同による関連サービスの開発への展開

次世代ネットワークオークションシステムの効果



POINT.....①

自己株式の取得

機動的な資本政策への備えと株主還元策の一環として、当期において、自己株式900株を取得（取得費用1億40百万円）いたしました。

POINT.....②

営業権償却

2003年1月の連結子会社（株）HAA神戸における営業譲受時の営業権を2007年12月末までの5年間にわたり均等償却しているため、当期の販売費及び一般管理費には、営業権償却17億14百万円が含まれております。

オークション貸勘定及び
オークション借勘定

オークション貸勘定及びオークション借勘定は、オークション業務に関連して発生する会員に対する債権及び債務であり、その主なものは未収及び未払車両代金、未収手数料収入であります。なお、オークション貸勘定及びオークション借勘定は、期末日とオークション開催日との関連によって増減するため、総資産の増減にも影響いたします。

■連結貸借対照表（要旨）

(単位：千円)

科 目	当 期 2006年3月31日現在	前 期 2005年3月31日現在
資産の部		
流 動 資 産		
現金及び預金	362,632	478,613
オークション貸勘定	2,099,165	2,815,523
その他の	506,249	343,984
流動資産合計	2,968,047	3,638,121
固 定 資 産		
有形固定資産	12,238,332	10,445,009
無形固定資産	4,453,382	5,506,387
投資その他の資産	2,754,199	3,620,233
固定資産合計	19,445,914	19,571,630
資 産 合 計	22,413,961	23,209,751
負債の部		
流 動 負 債		
オークション借勘定	2,355,153	2,492,032
短期借入金	4,991,090	5,759,935
その他の	1,143,179	1,568,701
流動負債合計	8,489,423	9,820,669
固 定 負 債		
長期借入金	4,455,000	3,519,240
長期未払金	65,520	100,457
その他の	1,872,357	1,858,700
固定負債合計	6,392,878	5,478,398
負 債 合 計	14,882,302	15,299,067
少 数 株 主 持 分	—	—
資本の部		
資 本	1,689,575	1,689,575
資 本 剰 余 金	2,867,222	2,867,222
利 益 剰 余 金	3,044,113	3,008,006
その他有価証券評価差額金	49,786	322,820
為替換算調整勘定	22,314	23,459
① 自 己 株 式	△141,353	△400
資 本 合 計	7,531,659	7,910,683
負債、少数株主持分及び資本合計	22,413,961	23,209,751

■連結損益計算書（要旨）

(単位：千円)

科 目	当 期 2005年4月1日から 2006年3月31日まで	前 期 2004年4月1日から 2005年3月31日まで
売 上 高	10,204,137	10,157,612
売 上 原 価	4,456,352	4,295,746
売 上 総 利 益	5,747,784	5,861,865
販売費及び一般管理費	5,049,270	5,008,444
② (うち、営業権償却)	(1,714,285)	(1,714,285)
営 業 利 益	698,514	853,420
営 業 外 収 益	361,167	344,579
営 業 外 費 用	571,646	471,709
③ (うち、持分法による投資損失)	(308,185)	(155,251)
経 常 利 益	488,035	726,290
④ 特 別 利 益	114,656	49,701
⑤ 特 別 損 失	191,910	47,632
③ (うち、持分法による投資損失)	(67,310)	(—)
税金等調整前当期純利益	410,780	728,360
法人税、住民税及び事業税	138,190	409,637
過年度法人税戻入額	10,959	—
法 人 税 等 調 整 額	89,007	△5,676
当 期 純 利 益	194,542	324,398

■連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位：千円)

科 目	当 期 2005年4月1日から 2006年3月31日まで	前 期 2004年4月1日から 2005年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,192,674	2,755,126
⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,015,377	△159,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193,277	△2,654,667
現金及び現金同等物の減少額	△15,981	△58,935
現金及び現金同等物の期首残高	48,613	107,548
現金及び現金同等物の期末残高	32,632	48,613

POINT.....③

持分法投資損失

ドイツ連邦共和国における持分法適用関連会社に係る持分法による投資損失を、営業外費用に3億8百万円、特別損失に67百万円、それぞれ計上しております。

POINT.....④

特別利益

役員退職慰労金制度の廃止に伴う同引当金の戻入益84百万円、投資有価証券の売却益25百万円等を計上しております。

POINT.....⑤

特別損失

上記の持分法投資損失のほか、減損会計の適用による減損損失58百万円等を計上しております。

POINT.....⑥

営業キャッシュ・フローの確保と
新規設備投資

営業活動によるキャッシュ・フロー31億92百万円により短期及び長期借入金の返済を進めた一方、長期借入金にてHAA神戸会場の立体駐車場建設等の設備投資を行いました。

個別財務諸表

■貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 2006年3月31日現在	前期 2005年3月31日現在
資産の部		
流動資産	4,103,998	4,229,457
固定資産	13,312,465	16,231,309
資産合計	17,416,464	20,460,767
負債の部		
流動負債	6,773,648	7,126,632
固定負債	3,025,488	5,079,451
負債合計	9,799,136	12,206,083
資本の部		
資本金	1,689,575	1,689,575
資本剰余金	2,867,222	2,867,222
利益剰余金	3,152,096	3,376,593
その他有価証券評価差額金	49,786	321,692
自己株式	△141,353	△400
資本合計	7,617,327	8,254,683
負債・資本合計	17,416,464	20,460,767

■損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	当期 2005年4月1日から 2006年3月31日まで	前期 2004年4月1日から 2005年3月31日まで
売上高	4,435,788	4,834,980
売上原価	2,205,043	2,265,671
売上総利益	2,230,744	2,569,308
販売費及び一般管理費	1,825,245	1,884,276
営業利益	405,499	685,031
営業外収益	342,468	367,649
営業外費用	254,304	298,061
経常利益	493,663	754,619
特別利益	114,656	47,790
特別損失	578,680	47,632
税引前当期純利益	29,640	754,777
法人税、住民税及び事業税	4,900	349,000
過年度法人税戻入額	10,959	—
法人税等調整額	101,761	△39,642
当期純利益又は当期純損失(△)	△66,061	445,419
前期繰越利益	809,583	522,598
当期末処分利益	743,521	968,018

■利益処分

(単位:千円)

科目	当期 株主総会承認日 2006年6月29日	前期 株主総会承認日 2005年6月28日
当期末処分利益	743,521	968,018
利益配当金	170,749 (1株につき1,850円)	158,434 (1株につき1,700円)
次期繰越利益	572,772	809,583

株式の状況 / 会社概要 / 役員

■株式の状況

(2006年3月31日現在)

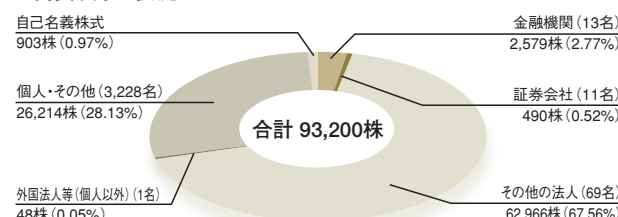
発行可能株式総数	372,800株
発行済株式の総数	93,200株
1単元の株式数	1株
株主数	3,323名

大株主

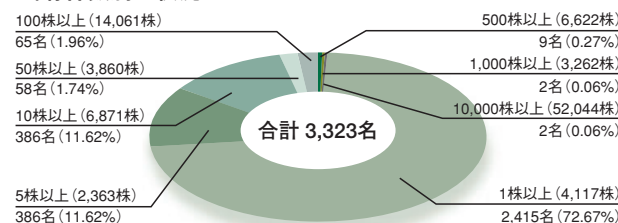
株主名	持株数	出資比率
ジェイ・エー・エー投資事業有限責任組合	31,785 株	34.10 %
三井物産株式会社	20,259	21.74
株式会社オークネット	2,232	2.39
株式会社東京ホンダ中古車センター	1,030	1.11
株式会社オリオンキャピタル・インベストメント	962	1.03
田畑利彦	923	0.99
長嶋重雄	777	0.83
渡邊勤	773	0.83
日本生命保険相互会社	600	0.64
株式会社ネクスト	592	0.64

(注) 上記のほか、自己株式が903株あります。

所有者別の状況



所有株数別の状況



■会社概要

(2006年3月31日現在)

社名	株式会社ジェイ・エー・エー (英文社名 JAPAN AUTOMOBILE AUCTION INC.)
本社	〒134-8577 東京都江戸川区臨海町3-2-1 TEL:03-3878-1176 (代表) FAX:03-3878-1178
創業	1971年1月 (1972年7月に協同組合設立)
設立	2000年5月 (協同組合より組織変更)
資本金	1,689,575,000円
従業員数	連結236人 (単体131人)
事業内容	中古車オークション並びにそれに付帯する事業
上場取引所	東京証券取引所市場第二部 (証券コード: 2394)
会員数	現車オークション登録会員 13,614社 ネットワークオークション登録会員 5,056社 (うち、ネットワークオークション端末会員 1,029社 インターネット情報サービス登録会員 5,056社)
連結子法人等	株式会社HAA神戸 〒651-0082 兵庫県神戸市中央区小野浜町21-1 TEL:078-326-5566 (代表) FAX:078-332-2123
持分法適用関連会社	Euro Car Auction Network (Deutschland) GmbH ドイツ連邦共和国ノルトラインヴェストファーレン州

■役員

(2006年6月29日現在)

代表取締役会長兼 最高経営責任者 (CEO)	長嶋重雄
代表取締役社長兼 最高業務執行責任者 (COO)	磯部日出男
代表取締役副社長兼 最高財務責任者 (CFO)	早原弘明
取締役	相宮伸一
取締役	中谷隆
取締役	今野智志
取締役	畑野明
取締役	山川直人
常勤監査役	大沼潔
監査役	亀山将一
監査役	秋山忠則

http://www.jaa.co.jp/

ウェブサイト(IRサイト)をご利用ください。



株主の皆様や投資家の方々に当社の事業内容等へのご理解をより一層深めて頂くため、会社概要や最新のIR情報などを掲載したウェブサイトを開設しております。

今後も皆様にとってより利用しやすいウェブサイトを目指してまいりますので、どうぞご利用ください。

<http://www.jaa.co.jp/>

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 3月31日
臨時株主総会の開催その他必要があるときはあらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒171-8508
(郵送物送付先)
(電話照会先) 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-707-696 (フリーダイヤル)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
野村證券株式会社 全国本支店


公告掲載URL <http://www.jaa.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

株式に関するお手続き用紙のご請求について

株式に関するお手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、株式名義書換請求書等)のご請求につきましては、左記株主名簿管理人にてお電話ならびにインターネットにより受け付けておりますので、ご利用ください。

 0120-707-696 (オペレーター対応)
平日9:00-17:00)

 0120-864-490 (用紙ご請求専用)
24時間受付)

URL (インターネットアドレス)
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

 株式会社 **ジェイ・エー・エー**

〒134-8577 東京都江戸川区臨海町3-2-1 TEL:03-3878-1176 (代表) FAX:03-3878-1178

 R100

 PRINTED WITH SOY INK

この事業報告書は、古紙パルプ配合率100%の再生紙と植物油100%の大豆インキを用いて製作しております。